

沿革の概要

昭和40年 9月	福岡、山王、大滝、赤丸、西五位の学校を統合し、福岡町立福岡小学校を創立する。五教場に分かれて授業を行う。
昭和42年 4月	県小教研より2年間、特別活動研究推進校に指定される。
昭和43年 4月	新校舎が完工する。
6月	開校記念式が行われ、校歌が作られる。
昭和44年11月	県教育委員会より学校給食表彰を受ける。
昭和46年 4月	県小教研より2年間、家庭科研究推進校に指定される。
昭和48年 4月	文部省より2年間、国語科研究校に指定される。
11月	文部大臣より学校給食表彰を受ける。
昭和49年 8月	日本PTA全国協議会よりPTA表彰を受ける。
昭和50年 2月	文部省指定国語科研究発表会を行う。
8月	文部大臣よりPTA表彰を受ける。
12月	第6回博報賞を受ける。(国語科の研究)
昭和51年 4月	県小教研より2年間、音楽科研究推進校に指定される。
昭和52年11月	開校10周年記念式典を行う。
昭和54年 3月	校舎(集会室、普通教室3、第二音楽室)増築される。
昭和55年 3月	少年消防クラブ県表彰を受ける。
昭和56年 4月	県教育委員会より幼・小連携の教育活動の研究指定を受ける。
6月	子供郵便局、郵政省貯金局賞を受ける。
10月	給食室増改築、炊飯施設完備される。
昭和57年 3月	少年消防クラブ、消防庁長官賞を受ける。
昭和61年 4月	文部省より2年間、勤労生産学習の研究指定を受ける。
10月	校門及び進入路完工される。
昭和62年 6月	開校20周年記念式典を行う。
昭和63年11月	少年消防クラブ、青少年育成富山県民会議表彰を受ける。
平成元年 4月	県小教研より2年間、特別活動研究推進校に指定される。
平成 4年 4月	県ボランティア活動推進校となる。(3か年間)
平成 6年 4月	親切運動をすすめる協力校に指定される。(2か年間)
平成 7年 4月	文部省より2年間、道徳教育推進校に指定される。
8月	校舎大規模改修完了する。
平成 8年 8月	給食室の床改修及び消毒保管庫等新しい施設設備を設置する。
平成 9年11月	開校30周年記念式典を行い、新設コンピュータ室を披露する。
平成10年 4月	環境保全活動実践モデル校に指定される。
9月	第一理科室の改修完了する。
11月	大谷科学賞を受ける。
平成11年 4月	県小教研より2年間、社会科研究推進校に指定される。
9月	第二理科室の改修完了する。
10月	4年～6年の各教室にテレビが配置される。
平成12年 8月	1年～3年の各教室にテレビが配置される。
平成13年 9月	体育館の床改修完了する。
平成14年 9月	開校35周年記念演劇公演を行う。
10月	訪問団が中国首山鎮中心小学校にて友好交流をする。
平成15年 4月	淵ヶ谷小学校の休校にともない、福岡町全域が校区となる。 文部科学省指定の学力向上フロンティアスクールに指定される。
6月	校内LAN工事。全教室と全職員にパソコンを配置する。
8月	体育器具室大改修、前庭消雪工事、児童玄関・体育館入口扉取替工事をする。
平成16年 9月	福岡町合併50周年記念式典に中国遼寧省遼陽県友好訪問団(中国首山鎮中心小学校)来町、小学校にて友好交流をする。
平成17年 5月	防犯カメラ4基設置される。
平成17年11月	高岡市との合併により高岡市立福岡小学校となる。
平成18年 4月	市少人数教育研究推進事業の指定を受ける。

平成19年11月	開校40周年記念式典及び講演、演劇鑑賞を行う。
平成20年10月	ノルウェーの大学生と交流する。
平成21年 3月	少年消防クラブ県表彰を受ける。
4月	県統計教育研究会研究委託を受ける。(2か年間)
平成22年 4月	県ボランティア活動推進校となる。(3か年間)
9月	福岡地域子ども見守り隊が発足する。
10月	県統計教育授業研究会を行う。 校舎改築工事始まる。 県環境功労賞を受ける。
平成24年 1月	新校舎及びアプローチ完工する。
4月	市ジュニア福祉活動員育成事業推進校となる。(3か年間)
6月	開校45周年記念コンサートを行う。
平成25年 4月	県小教研より2年間、外国語活動研究推進校に指定される。
5月	新体育館完工する。
平成26年 4月	グラウンド完工する。